

秋湯

田沢

市

(人 口) 42,091人 (R2.10.1現在)
(面 積) 790.91km²
(ふるさと納税寄付額) 44,501件
(令和3年度) 534,913千円

湯沢市は、小野小町伝説が残る自然豊かなまちです。
その名のとおり温泉が豊富に湧き、“地熱のまち・ゆざわ”として、地熱発電やジオパーク活動など、地域資源を活用した取組みを積極的に行っています。
また、稲庭うどんや川連漆器、酒造りなどの伝統産業が脈々と受け継がれる匠の里です。



小町まつり

市内小野地区が生誕の地といわれる小野小町の和歌を、七人の小町娘が奉納します。



稲庭うどん

日本三銘うどんの一つと称される稲庭うどんは、匠が受け継ぐ伝統の技から生まれます。



川連漆器

800年の歴史を持つ国の伝統的工芸品。繊細な沈金や蒔絵が漆の美しさを一層引き立てます。



おしらさまの枝垂桜

赤塚白山神社(おしらさま)の枝垂桜が見頃の季節には地域住民がおもてなします。

雪国の課題をふるさと納税で解決！

湯沢市は、人口減少と少子高齢化という大きな課題を抱えています。人口は、昭和30年(1955年)の79,727人をピークに減少の一途を辿っており、令和4年(2022年)7月末時点では、41,810人まで減少しています。一方、国立社会保障・人口問題研究所によると、2040年には人口が27,143人まで減少し、65歳以上の高齢者が51.1%を占め、人口の2人に1人が65歳以上、3人に1人が75歳以上になると推計されています。



屋根の上で行う雪下ろしは重労働であり危険な作業。

皆さんの寄付がこんなに役立っています！

こういった状況を背景に、増加する空き家の管理や、担い手のいない高齢者世帯の屋根の雪下ろしが大きな問題となっていた湯沢市では、ふるさと納税の返礼品として市内の高齢者世帯住居や空き家の屋根の雪下ろしを実施する「雪下ろし代行サービス」の提供を行っております。



サービスの様子
作業員が対応

応援しています！～寄付者の声～

- ・雪下ろし代行サービスは、親が一人で湯沢に住んで子供が首都圏に出てきているような人はとても助かる仕組みです。
- ・高齢の親が屋根に上るのは不安だったので、安心しました。

感謝しています！～地域からの声～

- ・雪国の課題を知って応援していただけることは、大変有難いです。
- ・お年寄りの雪下ろしは心配。お子さんと離れて暮らす一人暮らしの方にとって、とても心強いと思います。